

Ⅲ 自由記述意見

1 男女共同参画について

- 身近な生活の中での簡単な問題を取り上げて、各地で（町内会単位）短時間のセミナーを開催して欲しいと思います。（男性 70代）
- 私自身、都会から岡山へ移住してきましたが、正直、男女の社会への差を都会より感じます。悪い言い方ですが「田舎者」と思える意識を多々感じます。「考え方」が古いと思います。（男性 50代）
- 女性が仕事を持って働くことには、賛成ではありません。（子どもがいる場合）男女は平等ではなくて、やはり、役割をもって男として女として生まれてきていると思っています。家庭を守る大切さ、喜びを、男性の観点から、また女性の観点から子ども達に教育して行ってほしいです。（女性 50代）
- 行き過ぎたジェンダー思考は男女共に首を締める行為にしか繋がらない。（男性 40代）
- 私の若い頃から見れば今の男性は家事育児にかなり参加していると思えます。幼児をだっこしたりスーパー等買い物にも男性が夫妻で来ていたり昔ではあまり見かけなかった様に思えます。（女性 70代）
- 男だ女だと言っている時間がもったいない。老若男女問わず“みんな”で参加、参画できる方向性を持っていただきたい。活動の場は違いますが平和で平等な世の中に近づくよう私も努力いたします。（男性 20代）
- 男女平等と云われて久しいですが、やはり男性優位の社会で感覚的にも、仕事の給料面でも男性が優位です。最近、優秀な女性が増え、高資格で高学歴なので、もっと社会は考えるべきです。若い方が結婚→出産につながり国も少しは発展する様に願います。（女性 70代）
- 男とか女と云わず人間として、もっと大きな気持ちで、いいのか悪いのかで行って下さい。問題は人間としてはどうなのかと云うことだと思います。（男性 70代）
- 男性優位の現状が少しでも良くなりますよう願ってます。ボールペンありがとうございます。（女性 30代）
- もっと女性が表に立つ場が必要！！世間の目を気にせず、自分に自信を持ち、他人の意見を気にせず、己れを表に出す。そうすれば、女性は強くなる。男性も負けない様努力する。（男性 40代）

- 代表者になってもならなくてもいいのですが、地域（町内）の奉仕活動に年に何回か老若男女を問わずに参加して行くクセを日頃から身につける習慣を養うようにするのが良いと思います。（男性 60代）
- 津山市は非常に積極的に（他市と比較して）取り組んでおられると思います。今後もどんどん進めていって欲しいと思います。他市からは住んでみたいと思われている人が多い様に思います。（女性 70代）
- 男女共同参画社会実現のための施策→まずこれが認知されていない。（女性 30代）
- 社会実現のことは、それぞれの家庭で違いが大きすぎて難しいことだと思います。（女性 60代）
- 行政が行う施策が社会に広がるのは地道な活動だと思います。まずは家庭で親世代、祖父母世代がその姿を見せることを我が家の経験として考えることです。様々な考え方があると思うので政策方針等難しいとは思いますが、近く早い将来、今望んでいる社会実現を願っています。（女性 40代）
- 正直なところ、この施策があまり浸透しているとは思えません。取り組む範囲も広く、具体的なものより表面をさらっと流しているように感じています。世代間の違いもありますが男性優位は変わっていません。仕方ないと思っている人も多いです。時には重点項目を設定して取り組むこともありかな？と思います。（女性 60代）
- 共働きでまいりましたが、退職後も家事の負担は妻にかかりますね。（女性 70代）
- 施策をしっかりと形にして、結果・成果を期待しています。「やりました」ではなく、「やってこうなりました」「こう変わりました」が大切かと思います。（男性 40代）
- より時代・現状に適合した施策の実施を！（男性 60代）
- 管理職、議員、大臣等女性の登用の幅が広がることが望ましい。女性天皇、女系天皇も認められて然るべきです。根本的な男尊女卑は排除されるべきだと思います。（女性 60代）
- 「生涯を通じて性と生殖に関する健康と権利」についてもっと知りたいと思いました。（女性 40代）
- 年々厳しい自然環境になっています。男女共に協力し合って暮らし良い社会に、環境になっていきますように祈るばかりです。貴課のご活躍をお祈り申し上げます。（女性 70代）

2 学校教育について

- 男の体と女の体は機能が違うことをしっかり勉強する。中途半端ではいけない。しっかり勉強をすること。(男性 70代)

- やるだけ税金の無駄使い。ゴミを平気で道や川に捨てる人がいかに多いか根本的なモラル教育ができていない人が無数に居る現状の中で、この施策に何の意味があるのか？根本的なモラル・環境教育に予算を使って欲しい。(男性 50代)

- 幼い時からの教育、しつけが、重要だと思います。だから、学校教育や家庭、地域のイベント等を通じて幼少時からの取り組みなくして急に大人になってから変わろう、と思ってもなかなか変わらないし、変えられない、と思います。(男性 50代)

- 男女とも、高齢な方ほど性差別への意識が低いように思います。教育等により低年齢層へのケアを続ければ、20年後には良い環境になるのではないかと思います。信条は制度では変えられません。(男性 40代)

3 子育てについて

- 子供が小さいとき（3才ぐらいまでが特に重要）、両親の愛（家族の愛）が充分だと、不良行為、離婚とか暴力とか他人への思いやりなどが違うと思います。(女性 60代)

- 安心して、複数の子どもがつくれ、子育て支援のできる、豊かな社会づくりを目指していただきたい。(女性 60代)

- 幼少期からの教育が必要。(男性 70代)

- 保育園の充実をお願いします。(男性 40代)

- 子育て支援（子供が（もてる）育てられる 環境作り対策を！！）(女性 70代)

- 男性の育児休暇、介護休暇取得を岡山県職員から率先して下さい。また、待機児童解消や保育の質の向上を至急実現して下さい。(女性 50代)

- 保育園を増やして、待機児童を減らして欲しい。子供が欲しくても、産休、育休の体制が悪い。(女性 30代)

- 子育てされる女性が、パートで働いても保育園の費用などでとんとんになっている様な気がします。また、大阪から移住して来ましたが、自然はともかくとして、父親でも母親でも1人で2人の子供を連れて行ける様な施設が岡山には少ないと思います。となりの福山、姫路、香川にも負けていると思います。(男性 40代)

4 働く環境について

- 育児や介護の施設を整備しても、子どもやお年寄り自身がそこに行きたくない場合は利用できない。育児中、介護中は仕事の負担を少なくした代わりに人が来てくれたり、人的支援が増えたほうがいいと思う。(女性 40代)

- 女性が社会で活躍するにはどうしても家事軽減、家事分担がある。各家庭で考え方などが優先されることなので環境整備がしにくい問題である。保育園の送迎サービスや、家事代行サービスを当たり前使えるようにすることが必要だと思う。家族に手伝ってと言っても手伝ってくれないのが現状だという事はいっぱいあると思う。大変だと言ってもみんなやらない。(女性 40代)

- 女性の給料が少なく生活が厳しい。共働きの方がお金がない生活をしている。(女性 40代)

- 男性の育児や介護に対する意識、社会全体の育児中介護中の人への理解が低いように感じるのでメディアなどを通じて理解、協力を得るようにしたり、企業自体への援助を増やしたり。予算等もあるので難しい事もあると思いますが、まずは当人、その周りの意識改革が必要かと思います。育児、介護中の女性も社会進出しやすい社会になるよう願っています。(女性 30代)

- 私は定年まで仕事を続けられたのは実母が同居だったのでできましたが、仕事をしたくても子供を預ける所が少なく仕事のできない人が多いのではないかと思います。まず女性が仕事ができるように環境を整えていただけたらと思います。(女性 60代)

- 女性が育児休暇を利用した場合の人材確保の支援が必要。(育児休暇は必要だがその人がいなくなると企業は大変。)(男性 40代)

- 時代と共に、30年前よりずいぶん改善されていると思う。女性管理職は、家庭(子育て含む)との両立、家族の理解を得ること、男性より秀いでること個別問題はたくさんありますが、選択できる社会になりつつあることには賛成です。子育てをしながらの仕事の継続は、精神的にも体力的にもキツイです。(女性 40代)

- 元来、男と女は体が違い、力の差など避けられない部分が多い。女にできる仕事を考えて、良い意味の性で、仕事を作っていくって欲しい。(男性 60代)

- 女性が働きやすい、(産休・育休)制度を強化する。保育園を増やした方がいい。(女性 20代)

- 日本は長時間残業や休日出勤を行った人が評価される傾向にあるが、定時間内に効率的に仕事をこなした人が評価される様な風潮に社会全体がなると良い。(男性 40代)

5 DV・セクハラについて

- 家族内、近親者にも話せない話をお聞き頂ける場がある事、本当に必要だと思います。有難いです。それでも歩が進まない人も多いのではないのでしょうか。(女性 70代)
- DVはがまんするものではなく、加害者の認識を変え、行動を正す機関等を作って欲しい。今、DVは「それぐらいはがまんしろ」という風潮です。そこを動かせるような何かを考えて下さい。また、精神的に支配されながら、何十年も夫婦でいて自立することの金銭的、社会的な、厳しさをどうにかして下さい。自立しようとしても、とり返せない数十年分の代償も含め、例えば離婚後も、一緒にいた期間の割合で夫の退職金も妻に贈与する等。(男性 50代)

6 行政について

- SNS等の利用 駅前活動の活発化。(男性 20代)
- 意識的に情報を求める場合は別として、無意識な状態では、県の施策を全く見聞きすることがありません。無意識層にも届くPRを期待します。(男性 30代)
- 選択的夫婦別姓制度導入へ向けて、国へ意見書を出すなどの積極的な動きを期待しています。(男性 30代)
- 早島町議会議員に女性=0人。今後の課題…役場の女性管理職の者がほぼいない(町長へ進言を)。女性の積極性がいまいち。全て応援します。(男性 70代)
- 充分だと思います。出会いがなく、出会うために色々行動しています。地域でもそのようなイベントがあれば参加したいです。(男性 30代)
- アンケートの内容をもっと簡潔にしてはどうでしょうか。「男女共同参画社会実現」って言葉もあまり聞き慣れず、もっと知られるよう行動されることを望みます。(女性 60代)
- 皆様の考えられた施策を自信を持って進めていただきたい。あなた方いわゆる専門家が我々素人に尋ねても大した答はないでしょう。今より良い答があるのではなく、今の施策が進まないことが問題ならば、私達には難問なわけです。(女性 60代)
- 男性女性にこだわらず弱者に対してもっと力を貸してあげてほしい。老人(一人で生活してる人)を助けてあげてほしい。(女性 70代)
- よりよい社会になるように小さなことから大きなことへと、取り組んでもらえたら幸いです。(男性 20代)

○自然豊かな岡山県大好きです。「人は自然に生かされている」みんな（特に子供たち）が岡山県に生まれてよかった、日本に生まれてよかった、地球に生まれてよかったと思える政策をよろしくお願いします。（女性 60代）

○同じ所かどうか分かりませんが以前思いつめている時相談したけれど、あまり本気では話を聞いてはもらえませんでした。なので今後はしっかりと話を聞いてほしいし、それなりの対応をしてほしい。（女性 60代）

○必要な時、必要な金をしっかり使う。十分に使うことで50%は達成できる。（男性 60代）

○本当に困っている人の為にお金を使ってほしい。（女性 40代）

7 アンケートについて

○特筆すべき内容が見当たりません。問のところを黒くしてあるのでとても読みずらかったです。（女性 70代）

○使い捨てのボールペンはアンケートに不要です。ゴミが増えるだけです。ムダな経費です。（女性 40代）

○この様なアンケートを時々取り施策に役立ててほしい。（男性 60代）

○質問が多すぎでした。（女性 30代）

○自分達の時代と今の時代のギャップがありすぎて内容の答がとても難しかったです…。（女性 70代）

○アンケートの質問が、女性の視点、（仕事と家庭の両立、異性間暴力）に片寄っているのでは？生きづらさを感じる。男性の役割に疑問を感じている。男性の視点も男女共同参画には必要だと思います。その点もプランに加えていただければと思います。（女性 60代）

○分厚い書面に対して返信用の封筒のサイズが小さい。（男性 40代）

○男女ともに負担になっている事を洗い出し、その負担を解消してくれるものは何かを見極める。解消できず残った負担が何かを見つけ、その解消法をアンケートで聞いてみてはどうでしょう。（男性 40代）

8 その他

○期待しています！（女性 50代）

○生活に対する悩みを理解、経験のある女性に相談にのってもらいたい。大学卒で鼻高は駄目、理屈っぽい人も駄目、その人選するのは、男性でしょうが、その所良く考えて選んでほしい。選挙で女性を身方につけて当選すると女性の事、何も解決できていない。はたしてこの調査、役に立つのか!?(女性 70代)

○岡山県がとても住みよい県になってほしいと私は思って祈っております。(女性 70代)

○現在の立場で回答している為、問に対して的確であったか、不安です。宜しくお願いします。(女性 60代)

○本当に大変だと思います。がんばって下さい。少しでもお役に立てれば幸いです。(男性 30代)

○（活動に興味は有るが）仕事をしていると勤務時間外は家事・育児に時間を取られるため、意見や要望をご提案できず、申し訳ありません。(女性 40代)